


無電化地域ソリューション

 ミャンマー活動レポート

電気のチカラで学力向上をサポート

ディーゼル発電機の代わりにPSS[※]の電気を使い始めた学校の生徒たちは「発電機の音がなくなって勉強に集中できるようになった」「成績が上がると思う」と笑顔で語ってくれました。また、発電機の燃料代に掛かっていた毎月約16万チャット（約1万円）を、5年後のPSS[※]のバッテリー交換費用として積み立て始めました。今後は、PSS[※]の電気を活かして夜の授業を増やしたり、松下幸之助創業者の伝記を教材にした作文コンクールの実施で、学力向上と人材育成を目指していきます。（2018年7月）



※ここでご紹介しているパワーサプライステーション（パワーサプライコンテナ）は、2019年3月をもって生産終了しております。

販売および寄贈は現在は受けつけておりません。ご了承ください。